

守山市立守山南中学校 学校だより

# SOUTHERN CROSS ROAD

サザンクロスロード

青春の交差点で見上げた、南十字の星

令和8年5月1日

発行者 校長 森川 茂樹

## 瀬戸内海の養殖のりの色落ち問題から考える

# 豊かな海の如き子ども達成長を願って

令和8年度がスタートして1か月が経ちました。新1年生は、はじめの頃に見られた緊張も少しずつほぐれ、笑顔で友だちと関わりながら、学校生活を楽しむ様子が増えてきました。2年生は、「先輩」としての意識が芽生え、下級生に声をかけたり、自分の行動を振り返ったりする姿に成長を感じます。3年生は、4月早々の修学旅行を無事に終え、団活動の役割を決めるなど、自分たちが学校を支えていこうとする頼もしい姿が随所に見られ、学校全体に落ち着きと温かさをもたらしています。

さて、話は変わりますが、令和8年度の滋賀県立高等学校の社会科の入試問題では、滋賀県が進める「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくり」に関する問題が出題されました。地球温暖化への対応や脱炭素社会の実現という、今の私たちが真正面から向き合っている課題が、滋賀県の取組を通して問われたものです。一方で、ずいぶん昔の話になりますが、私自身が受検生であった頃には、琵琶湖の富栄養化防止条例が入試問題として出題されていました。当時は、生活排水や工場排水による水質悪化が大きな社会問題であり、「いかに水をきれいにするか」が強く求められていた時代でした。

しかし、先日ニュースで美しい瀬戸内海の話の中で、久しぶりに「富栄養化」の文字を見ました。こちらは近年、環境問題の新たな側面として、のりの色落ちが問題とされています。水質が改善され、海が「きれい」になった結果、栄養塩が不足し、養殖のりの生育に影響が出るという状況が生まれました。そこで冬季ののり漁期に限り、下水処理場の運転を調整して窒素・リンを意図的に残して放流するなどの対応が取られているそうです。このことは、環境において「きれいであること」と「豊かであること」が必ずしも同じではないという、大切な教訓を私たちに示しています。

この視点は、子どもたちの成長にも通じるものがあるのではないのでしょうか。失敗や遠回りのない、整いすぎた環境は一見望ましく思えますが、それだけでは心や力は十分に育たないのかもしれない。つまずきや葛藤、試行錯誤といった経験こそが、成長にとっての「栄養」となり、子どもたちを内側から豊かにしていくのだと考えます。

学校は、子どもたちをただ「きれいな状態」に保つ場所ではなく、考え、迷い、挑戦することを通して、自分なりの答えを見つけていく場でありたいと考えています。きれいな海から、命が息づく豊かな海へと向かうように、子どもたち一人ひとりが、自分らしさと確かな力を身につけ、社会の中で豊かに生きていけるよう、これからも教育活動を進めてまいります。

保護者の皆さまと共に、「子どもたちにとって本当の豊かさとは何か」を考え、支えていければ幸いです。



## 沖縄修学旅行

3年生は、4月12日から2泊3日で沖縄方面への修学旅行を実施しました。本旅行では、「みんなで作ろう お～きな輪！～沖縄の和ンダブル～」をスローガンに、さまざまな体験的学習に取り組みました。

1日目、平和学習では、戦跡残るガマや資料館を訪れ、沖縄戦の歴史について学び、平和祈念公園にて、平和宣言をしてセレモニーをするなど、戦争の悲惨さや命の尊さ、平和の大切さを考える貴重な機会となりました。その後、民泊体験では、地域の方々の温かいおもてなしの中で、沖縄の暮らしや文化を実感しました。



「ガマ入り口で説明を聞く生徒」



「文化体験シーサー制作」

2日目、マリン体験や文化体験では、沖縄ならではの自然や文化に触れ、学校の教室では得られない学びと感動を味わうことができました。ホテルでの夕食後は、実行委員が中心となって和クリエイト（学年レクリエーション）が開催されました。たくさんの笑いやゲーム、最後に写真を撮り学年の絆をさらに深める姿が見られました。

3日目、タクシー研修では、事前に立てた計画をもとに行動し、仲間と相談しながら行動する中で、主体性や協調性の成長が感じられました。3日間とも好天に恵まれた今回の修学旅行で得た経験や学びを、今後の学校生活や学習、将来につなげていってほしいと思います。

保護者の皆様には、事前の準備や体調管理、送迎にご協力いただきありがとうございました。

## 全国学力・学習状況調査を実施

4月23日、28日に3年生は全国学力・学習状況調査を行いました。

この調査は、全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、日々の授業の成果と課題を検証しえてその改善を図るものです。とくに今年度は、英語に関する調査をCBT（オンライン）で実施し、生徒はヘッドセットを使用して真剣な表情で取り組んでいました。この調査結果を分析し、学校全体と個々の生徒の学力向上に活用します。



「ヘッドセットをして取り組む生徒」

## 5月のおもな予定

- 8日（金）1年生校外学習（希望が丘）  
3年生実力テスト
- 11日（月）⑤生徒総会
- 14日（木）春季体育大会 吹奏楽祭
- 15日（金）春季体育大会 吹奏楽祭
- 18日（月）①～③2年新体力テスト  
③～⑥1年新体力テスト
- 19日（火）2年生校外学習（京都）  
①～③3年新体力テスト
- 25日（月）⑥避難・不審者対応訓練
- 27日（水）⑤⑥授業参観

### 交通事故防止に向けて

中学生は行動範囲が広がる一方で、交通ルールへの油断や慣れから事故につながる場合があります。道路交通法が改正され、自転車利用者に求められる責任が変わりました。学校でも、注意をしているところですが、ご家庭でも声かけをお願いします。

### 熱中症対策について

気温や湿度が高い日が増える時期は、熱中症への注意が必要です。毎朝の健康観察と十分な水分補給をよろしくお願いします。

交通安全も熱中症予防も、まわりの大人の声かけと日頃の意識づけが大きな力となります。学校と家庭が連携し、生徒一人ひとりの命と健康を守っていきたくと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。